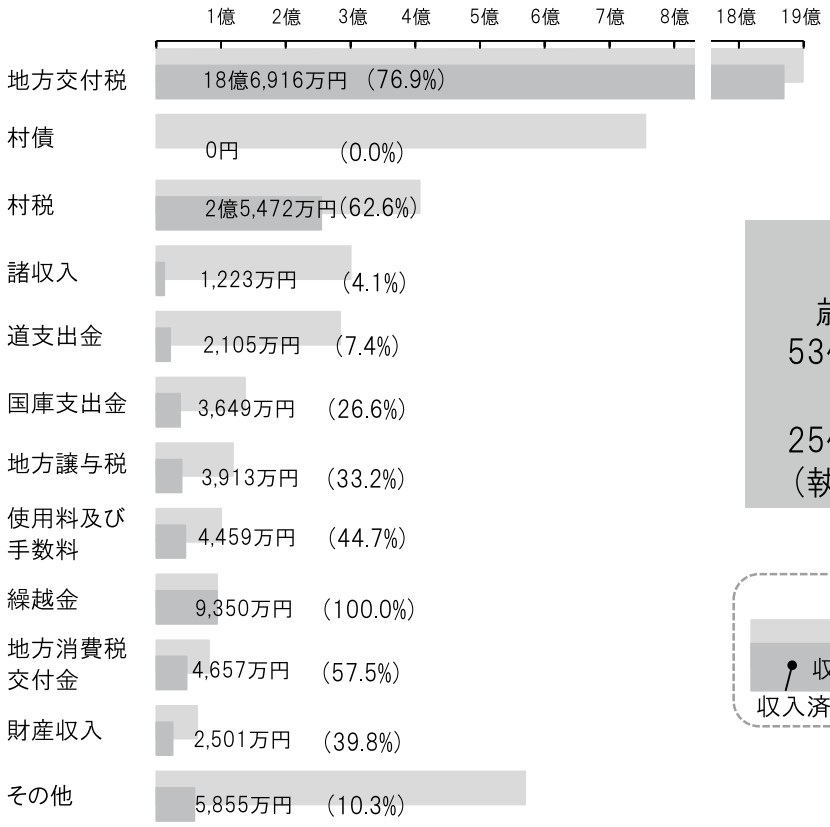
村の 財政状況 をお知らせします

～ 令和８年度上半期（４～９月）の予算執行状況と村税 ～

令和8年度上半期(４月から９月)までの村の予算執行状況をお知らせします。
村が行うさまざまな事業は、その年の予算をもとに執行されており、みなさまが納める税金や国・道からの補助金、借入金などの収入で賄われています。
令和8年度の一般会計当初予算額は51億5，600万円でしたが、その後の補正等により、9月末現在の予算総額は、53億3，881万円となっています。
今回の特集では、予算額に対して、どのくらいの収入があり、支出があったのかという、令和8年9月末現在の収入、支出の状況を予算額とあわせて紹介します。 ※金額は千円単位を四捨五入して万円単位で統一しています。



歳入

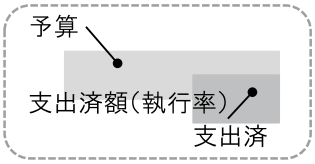
歳入予算額
53億3,881万円
収入済額
25億0,100万円
(執行率46.8%)

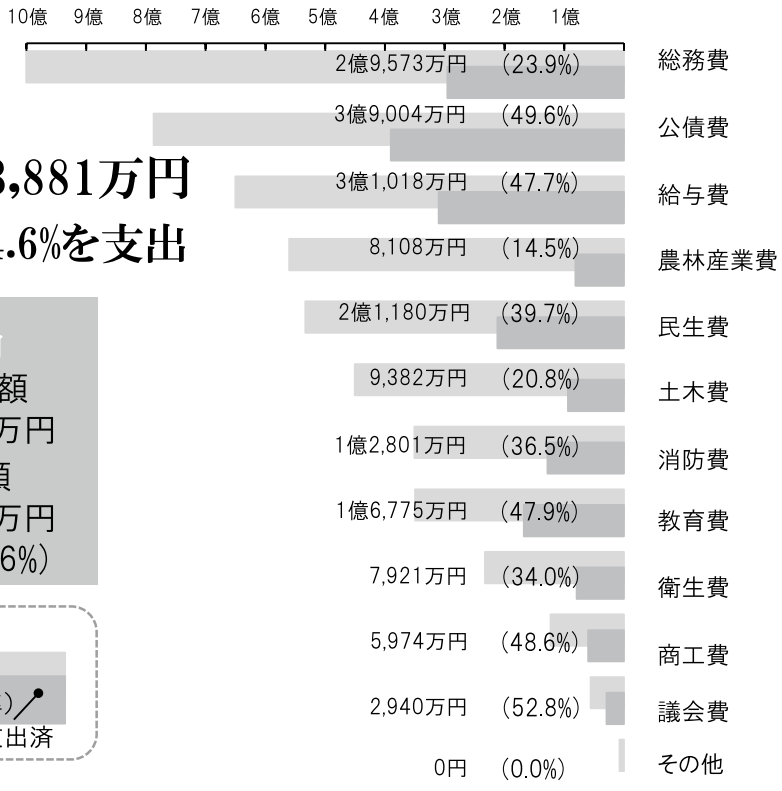


一般会計予算額 53億3,881万円
の内、 9月末までに34.6%を支出

歳出

歳出予算額
53億3,881万円
支出済額
18億4,676万円
(執行率34.6%)





特別会計

特定の事業を行う場合に一般会計と区別して経理するための会計

会　　計	予　算　額	収 入 済 額	歳入執行率	支 出 済 額	歳出執行率
国民健康保険	3億6,133万円	1億6,043万円	44.4%	1億3,819万円	38.2%
村立診療所	1億0,525万円	4,752万円	45.1%	4,390万円	41.7%
介護保険	3億4,731万円	1億6,819万円	48.4%	1億0,433万円	30.0%
後期高齢者医療	6,000万円	2,301万円	38.3%	1,565万円	26.1%
計	8億7,388万円	3億9,915万円	45.7%	3億0,206万円	34.6%

村税の状況

9月末現在の収入状況と1人（1世帯）当たりの年間予算額

科　　目	予　算　額	収 入 済 額	歳入執行率	村民1人当たり	1世帯当たり
村民税	1億4,960万円	9,664万円	64.6%	6万3,497円	12万5,609円
固定資産税	2億2,122万円	1億3,704万円	61.9%	9万3,898円	18万5,746円
軽自動車税	958万円	949万円	99.1%	4,066円	8,044円
村たばこ税	2,040万円	856万円	42.0%	8,659円	1万7,128円
入湯税	600万円	298万円	49.7%	2,547円	5,038円
計	4億0,680万円	2億5,472万円	62.6%	17万2,667円	34万1,565円

※「村民1人当たり」と「1世帯当たり」の金額は、令和8年9月末現在の住民基本台帳による人口（2,356人）と世帯数（1,191世帯）で村税の予算額を割り返した金額です。

鶴の居る村ふるさと応援寄附条例の運用状況をお知らせします

鶴の居る村ふるさと応援寄附条例は、地域特性を生かした魅力ある村づくりを進めるための事業等に活用すべく平成20年度に創設されました。
これまで、趣旨や目的をご理解いただき、多大なご支援を賜りました個人・団体の皆様に対し心からお礼申し上げます。
令和7年度までに寄せられた鶴の居る村基金対象の寄附金の総額は、10億7，198万円となっています。
なお、令和7年度単年の寄附金額は3億9，209万円の実績となっています。

寄附実績と活用状況

寄　附　項　目	寄附実績（H20～R7）	寄附実績（R7）	村の事業への活用金額(R7)
特別天然記念物「タンチョウ」の愛護に関する事業	175,696,000円	79,254,000円	5,000,000円
釧路湿原を含めた自然環境の保全等に関する事業	217,442,900円	111,949,900円	8,000,000円
地域振興及び地域福祉等に関する事業	115,744,600円	9,388,000円	2,000,000円
教育及び文化スポーツの振興に関する事業	29,738,000円	4,353,000円	2,000,000円
こども子育て及び青少年の人材育成に関する事業	108,386,930円	23,150,556円	4,000,000円
使途指定なし（地域振興等）	317,792,232円	66,813,000円	24,000,000円
企業版ふるさと納税（R4から新規）	18,600,000円	8,600,000円	6,550,000円
音羽橋周辺景観保全クラウドファンディング寄附	88,583,971円	88,583,971円	86,386,113円
合　　計	1,071,984,633円	392,092,427円	137,936,113円

いただいた寄附は寄附目的に応じて「自然環境保全」「こども・子育て」「福祉事業」など村で行う様々な事業へ活用しています。

※活用金額の他、寄附額はふるさと納税運営経費（返礼品代や送料など）や、将来に向けた事業への活用を見据え、基金へ積立てを行っています。